

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
遊園地で遊ぼう	小	学級活動 1年 (生活・自立活動)	土橋知幸
<p><ねらい></p> <p>☆ シーソーやタイヤぶらんこなどの活動に興味を示し、してみたい気持ちを膨らませて取り組む。</p> <p>☆ 教師や友達と関わりながら楽しく活動に取り組む。</p> <p>☆ 自分の気持ちを言葉で相手に伝えてやりとりをする。</p>			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
<p>・ はじまりのあいさつ</p> <p>・ 遊園地に行こう</p> <p>①「♪バスにのって」</p> <p>②シーソー</p> <p>③タイヤぶらんこ</p> <p>・ おわりのあいさつ</p>	<p>・ 指で2を示し、「これから2時間目の学級活動を始めます。」とあいさつをする。</p> <p>・ 以下の活動に取り組む。</p> <p>①友達と一緒に「ならひがし号」や箱車に乗り、教師に押してもらって廊下を周回する。</p> <p>②室内用のシーソーを使って教師や友達とシーソーを使って活動する。</p> <p>③タイヤぶらんこに乗って歌に合わせて揺らしてもらう。</p> <p>・ 授業を振り返りながら、児童とやりとりをし、授業を振り返る。</p> <p>・ 指で2を示し、「これから2時間目の学級活動をおわります。」とあいさつをする。</p>	<p>・ 児童の様子に注目し、気持ちを授業者に向けさせるようにする。</p> <p>・ 準備物</p> <p>①「ならひがし号」、箱車</p> <p>②室内用シーソー</p> <p>③タイヤぶらんこ</p> <p>・ 繰り返し、たっぷりと取り組む。</p> <p>・ 児童の様子や表情をよく観察し、状況に応じて取組の回数や取組を変えるなど、児童が楽しく取り組めるように配慮する。</p> <p>・ 児童が楽しんだことに共感する。</p> <p>・ やりとりが難しい児童は、一緒に取り組んだ教師に児童の様子を聞く。</p>	
<p><内容（工夫点など）></p> <p>活動に興味を向けやすくしたり、活動の終わりをわかりやすくしたりするために、活動中に歌を多く用いた（①「♪バスにのって」、②「♪ぎっこんぱったん」、③「♪ぶらんこ」）。</p> <p><良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）></p> <p>1年生の児童は初めての経験ばかりであり、見て何をするのかがわかりやすい活動、体を使った活動を取り入れた遊びの活動を行った。どの子どもたちの興味を持って取り組むことができた。また、交代や友達を意識する姿も自然と見られ、楽しく取り組む姿が見られた。</p>			

